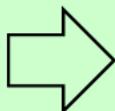


消費者のニーズに応えた多品目栽培による農産物直売の取組 ～（有）富田農場（富田 篤一 氏）～

経営体の概要

事業実施前：昭和55年
基幹作物：水稻、すいか
経営面積：10.0ha



事業実施後：令和元年
基幹作物：水稻、メロン、すいか、かぼちゃ
スイートコーン、ばれいしょ、そば他
経営面積：14.5ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

平成10年に本事業によって用水不足が解消し、深水用水も確保されるとともに、代かき期間の短縮、移植や収穫の早期化などにより、水稻栽培の効率化、省力化を実現。それを活かし、消費者の要望に応えた多品目、少量の野菜づくりを進め、農産物直売による販路の拡大も相まって、水稻と野菜を組み合わせた複合経営により、収益力の向上を実現している。

営農改善のポイント

①作物の変化

購入者からの要望を受け、現在は11作物19種類まで野菜の種類を増加しており、多品目、少量の作付体系を確立している。自宅直売所での販売をはじめ、地域の直売所（2カ所）やJAの直売所に出荷し販路を拡大している。



自宅の農産物直売所

②単収・品質の向上

平成10年に用水施設が完成し、用水の安定供給により用水不足が解消し、深水用水も確保され、代かき期間の短縮による移植・収穫の早期化などによって、水稻収量は530kg/10aと整備前より約10%向上するとともに、低たんぱく米の割合も高まり品質が向上している。



水稻の収穫作業

③6次産業化の取組

公立としては道内唯一の食物調理科を有する北海道三笠高等学校の生徒が運営する「三笠高校生レストラン」にメロン果汁入りアイスクリームを供給することで、付加価値向上に取り組み、地域農産物のPRにも貢献している。

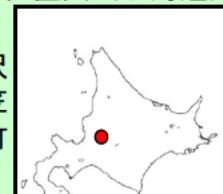


三笠高校生レストラン ESSOR(エール)

事業概要

事業種：国営かんがい排水事業
関係市町：北海道石狩郡新篠津村、岩見沢市（旧栗沢町、旧北村含む）、美唄市、赤平市、三笠市、砂川市、空知郡南幌町、同郡奈井江町
受益面積：27,027ha
事業期間：昭和54年度～平成23年度（空知中央地区）
平成10年度～平成25年度（空知中央用水地区）
事業目的：用水改良、排水改良、畠地かんがい
主要工事：頭首工2箇所、揚水機5箇所、用水路233.5km、排水路63.3km、調整池1箇所

位置図（北海道）



空知中央地区
空知中央用水地区

<問い合わせ先>
北海道開発局 農業水産部
農業振興課 調整係
電話：011-709-2311
(内線5684)

(令和元年度調査時点)